

Neurovascular Unit 研究会 2026

2026年1月24日(土) 13:30-17:00

会場: 慶應義塾大学医学部信濃町キャンパス (東京都新宿区信濃町 35)
新教育研究棟 2階 講堂 参加費無料・マスク不要 (慶應病院内は要着用)

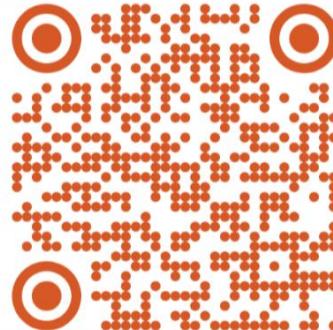
オンライン(Zoom)で参加される場合

トピック: NVU 研究会 2026

<https://keio-univ.zoom.us/j/81943106233>

ミーティング ID: 819 4310 6233

(*今年度は 世話人会はございません。)



❖13 時30分 (各 20 分) NVU-imaging

1. 量子ドット温度センシングを用いた神経血管ユニットによる局所温度調整機構の解明
Local temperature modulation via neurovascular units revealed using quantum dot-based thermal sensing.

量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究所 吉岡 正揮 先生

2. 超偏極脳イメージングの最新動向
Latest advances in hyperpolarized brain imaging.

量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究所 高堂 裕平 先生

❖14 時 30 分 (各 20 分) NVU-CBF

3. CADASIL 患者の脳血流評価における MRI-ASL の有用性 High utility of MRI-ASL to assess cerebral blood flow in CADASIL

国立循環器病研究センター 脳神経内科 黒田 健仁 先生

4. 脳微小循環の血流調節における血球分配の機械的役割
Mechanical role of blood cell partitioning in flow regulation for cerebral microcirculation

東京科学大学 工学院(機械系) 伊井 仁志 先生

❖15 時 30 分 (各 20 分) NVU-recovery

5. 脳梗塞慢性期における脳脊髄液中 miR-204-5p を介した機能改善効果の検討 Therapeutic potential of miR-204-5p in CSF for functional recovery after the chronic phase of ischemic stroke

順天堂大学 神経学講座 徐 海濱 先生

6. 中大脑動脈永久閉塞モデルマウスにおける検討 -炎症制御メカニズムを主体に-
Study in a Permanent Middle Cerebral Artery Occlusion Mouse Model
Focusing on Inflammation Control Mechanisms

三重大学医学部附属病院 脳神経内科 松山 裕文 先生

❖16時30分

7. OPC の増殖と分化を介した CORM3 による脳白質修復メカニズムの解析
Mechanistic Study of CORM3-Mediated White Matter Repair via OPC
Proliferation and Differentiation

Massachusetts General Hospital 荒井 健 先生

❖総括 17時頃予定

当日会場でご参加の場合は、ご施設名、ご芳名の記帳をお願い申し上げます。ご記帳いただきましたご施設名、ご芳名は、次年度以降の研究会のご案内のために利用させていただくことがございます。

❖信濃町駅近辺での懇親会予定あり

NVU 研究会 問合せ
正本 和人 masamoto@mce.uec.ac.jp
伊澤 良兼 y-izawa.a3@keio.jp

【会場のご案内】

NVU研究会2026 会場:慶應大学・信濃町キャンパス・新教育研究棟 2階講堂



- 都営地下鉄 大江戸線 国立競技場から会場まで徒歩 10 分
- JR 総武線 信濃町駅から会場まで徒歩 5 分